

授業科目名	ピアノ演奏 I	担当教員名	和田 宏一 / 他
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分等	大学が独自に設定する科目・保育の内容・方法に関する科目
必修・選択/単位数	必修 / 6単位 (90時間)	授業方法/担当形態	演習 / 複数
開講学年/学期	1年 通年 (1-4期) / 年間開講数 1講座	特記事項	
授業の概要及び全体目標	指定グレード表をもとに、バイエル・ブルグミュラー・ソナチネ等のピアノの教則本で、基礎のピアノ演奏及び伴奏法を学び、弾き歌いグレード表をもとに子どもの歌や童謡の弾き歌いを学習することによって、保育の実践場面に活用する。		
到達目標	<p>ピアノの基礎技術の知識と実技の修得をするとともに、弾き歌いのできる保育者の育成をする。技術習得の段階的な到達目標として、打鍵の正確性、リズムの正確性、曲のテンポ設定、表現などの向上を目指すし、弾き歌いでは、声及び歌詞の明瞭さ、表情の豊かさ、表現力などの向上を目指す。</p> <p>(1)正確な読譜ができ、様々な音楽用語の習得を目指す。</p> <p>①ト音記号とヘ音記号の正確な音読みができる。</p> <p>②音符の長さを正確に理解できる。</p> <p>③強弱記号に関する用語を理解している。</p> <p>④表現記号を理解している。</p> <p>(2)実技において、表情豊かな演奏を目指す。</p> <p>①曲の雰囲気をつめたテンポ設定で演奏できる</p> <p>②弾き直しやつまりの少ない流れが安定している演奏ができる</p> <p>③表現記号やアーティキュレーションを意識した演奏ができる</p> <p>④楽しそうに歌詞が明確に聞こえるように弾き歌いができる</p>		
テキスト	「改訂歌唱教材伴奏法 バイエルとツェルニーによる」(教育芸術社)、「ブルグミュラー 2-5の練習曲」(全音楽譜出版社)、「ソナチネアルバム1巻」(全音楽譜出版社)、「教材歌曲集」(大阪教育福祉専門学校)		
参考書・参考資料等	「ポケットいっぴいのうた」鈴木恵津子・富田英也監修編著(教育芸術社)		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題曲の取り組みによる基礎点 (大阪教育福祉専門学校ピアノグレードの到達レベルにより得点を配分) 40% ・実技試験 弾き歌い課題 30% ・実技試験 教則本課題 30% 		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	<p>事前学習については授業で指示する。事後学習はコメントシートの提出を指示する。</p> <p>オフィスアワー：前期は火曜日14:30～15:00、金曜日16:30～17:00。後期は授業開始時にあらかじめ告知する。質問は授業時間の前後でも受け付ける。</p>		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	教則本 正しい姿勢、指番号を理解し守る。楽譜を見ながら左右正しく演奏できるよう繰り返し練習する。 / 弾き歌い曲レベル①-aより任意1曲。歌詞をしっかりと読み、右手のみと歌の組み合わせから練習する。八長調のコードネームと和音を理解する。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第2回	教則本 和音の打鍵を安定させる。 / 弾き歌い曲 歌詞が明確に聞こえ、目つ適切なテンポで仕上げる。コードを見て和音を連想できる。次の曲として必修曲より任意で1曲選択する。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第3回	教則本 各和音を区別して演奏できる。スラーを意識した演奏ができる / 弾き歌い曲 歌詞に沿ったリズム変更を行いながら演奏し、仕上げる。コードの再確認	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第4回	教則本 二分音符と四分音符の理解、休符を正確に数えて演奏できる。 / 弾き歌い曲 レベル①-aより任意1曲。歌詞に沿ったリズム変更を行いながら演奏ができる。自らコードの構成音を選択できるようにする。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第5回	教則本 リズムや音を正確に演奏できる。 / 弾き歌い曲 レベル①-aより任意1曲。歌詞に沿ったリズム変更を行いながら演奏ができる。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第6回	教則本 拍子感を持って演奏できる。 / 弾き歌い曲 レベル①-aより必修曲を1曲選択し、歌詞と片手を合わせる練習をする。コードの理解を深める。	(1)-①,(1)-②,(2)-②	
第7回	教則本 正確な打鍵と適切なテンポで仕上げる。 / 弾き歌い曲 必修曲を適切なテンポで歌詞に沿ったリズム変更を行いながら仕上げる。	(1)-③,(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④	
第8回	理解度・到達度チェック / 教則本 二分音符と四分音符と八分音符を区別をする。 / 弾き歌い曲 レベル①-aより任意1曲。歌詞に沿ったリズム変更を行いながら演奏ができる。コード伴奏以外の伴奏を知る。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第9回	教則本 八分音符を1ト2トと数えて正確に打鍵する。 / 弾き歌い曲 レベル①-aより必修曲を1曲選択し、歌詞と片手を合わせる練習をする。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第10回	教則本 八分音符の流れを適切なテンポで仕上げる / 弾き歌い曲 必修曲を仕上げる。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第11回	教則本 発想記号を理解して演奏する / 弾き歌い曲 レベル①-aより必修曲を1曲選択し、仕上げる。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第12回	教則本 スタッカートやスラーの区別をつけて演奏する / 弾き歌い曲 レベル①-aより任意1曲選択し、仕上げる。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第13回	教則本 適切なテンポで演奏する / 弾き歌い曲 レベル①-aより必修曲を1曲選択し、歌詞と片手を合わせる練習をする。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-④	
第14回	教則本 理解度チェックの課題曲の決定 / 弾き歌い曲 必修曲を仕上げる。理解度チェックの課題曲の決定。	(1)-①,(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④	
第15回	教則本 理解度チェック / 弾き歌い曲 理解度チェック 前期の総括	(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④	
第16回	教則本 付点リズムを理解し演奏する / 弾き歌い曲 レベル①-bより必修曲を1曲選曲し、仕上げる。	(1)-①,(1)-②,(1)-④,(2)-③,(2)-④	
第17回	教則本 適切なテンポで仕上げる。 / 弾き歌い曲 レベル①-bより任意で1曲選曲し、仕上げる。	(1)-①,(1)-②,(1)-④,(2)-③,(2)-④	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第18回	教則本 8分の6拍子の理解と演奏 / ヘ長調、ト長調の理解と演奏の注意点について / 弾き歌い曲 レベル①-bより必修曲を1曲選曲し、仕上げる。	(1)-②,(1)-③,(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④
第19回	教則本 強弱記号を忠実に表現する / 弾き歌い曲 レベル①-bより必修曲を1曲選曲し、片手と歌の組み合わせでしっかり練習する。	(1)-①,(1)-②,(2)-②
第20回	教則本 八長調スケール 指またぎと指くぐり / 弾き歌い曲 必修曲を仕上げる。	(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④
第21回	教則本 ト長調スケール 指またぎと指くぐり / 弾き歌い曲 レベル①-bより任意で1曲選曲し、仕上げる。ト長調のコードを理解する	(1)-②,(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④
第22回	教則本 ヘ長調スケール 指またぎと指くぐり / 弾き歌い曲 レベル①-bより必修曲を1曲選曲し、片手と歌の組み合わせでしっかり練習する。ヘ長調のコードを理解する	(1)-①,(1)-②
第23回	教則本 音階の理解を深める。適切な流れで演奏する。 / 弾き歌い曲 必修曲を仕上げる。ト長調とヘ長調のコードの復習	(1)-①,(1)-②,(1)-④,(2)-①,(2)-②,(2)-④
第24回	教則本 発想記号を意識した演奏をする / 弾き歌い曲 レベル①-bより任意で1曲選曲し、仕上げる。	(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④
第25回	教則本 3連符を理解し演奏する / 弾き歌い曲 レベル①-bより必修曲を1曲選曲し、片手と歌の組み合わせでしっかり練習する。	(1)-①,(1)-②,(2)-③
第26回	教則本 発想記号を忠実に表現する / 弾き歌い曲 必修曲を仕上げる。	(1)-①,(1)-②,(1)-④,(2)-③,(2)-④
第27回	教則本 16分音符を理解して演奏する / 弾き歌い曲 レベル①-bより任意で1曲選曲し、仕上げる。	(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④
第28回	教則本 発想記号を忠実に表現する / 弾き歌い曲 レベル①-bより必修曲を1曲選曲し、片手と歌の組み合わせでしっかり練習する。	(1)-①,(1)-②,(1)-③,(1)-④
第29回	教則本 理解度チェックの課題曲の決定 / 弾き歌い曲 必修曲を仕上げる。理解度チェックの課題曲の決定	(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④
第30回	教則本 理解度チェック / 弾き歌い曲 理解度チェック 後期の総括	(2)-①,(2)-②,(2)-③,(2)-④